



ちよーこく 記者発表

令和5年4月26日

本紙の投込みをもって解禁

記者発表資料配布先

福島県政記者クラブ
長岡市記者会
長岡地域記者会
三條新聞

はちじゅうりごえ

国道289号八十里越の「環境検討委員会」の結果と 工事の部分再開について

長岡国道事務所では、4月25日までに「第52回八十里越道路環境検討委員会」を開催し、有識者の方々からご意見を伺いました。この結果について、以下のとおり、お知らせします。

(第52回八十里越道路環境検討委員会の結果)

国土交通省施工区間の一部施工区域で、猛禽類の繁殖への影響が予見されるので、慎重に工事を進める必要がある。

- ・ 国土交通省施工区間の一部施工区域では、猛禽類の繁殖への影響が予見されることから、モニタリング調査を行いながら、工事の再開時期を検討します。
- ・ なお、工事の再開時期を検討する一部施工区域以外は、4月26日（水）以降、環境に配慮しながら、順次工事に着手します。

【お問い合わせ先】

●八十里越事業に関する事

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改築) あらかわ てつお 荒川 哲郎
[電話] 0258-36-4551(内線204) [FAX] 0258-33-7566

●福島県施工区間に関する事

福島県 南会津建設事務所 事業部長 わたなべ たかみつ 渡部 孝光

[電話] 0241-62-5303 [FAX] 0241-62-5340

ふるさとの めくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
携帯電話
Twitter

<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
https://twitter.com/mlit_chokoku

携帯版



スマホ版



Twitter



八十里越道路環境検討委員会

委員会設立の目的

国道289号八十里越は、県境の「八十里越」と呼ばれる越後山脈の豊かな自然に恵まれた越後三山只見国定公園をはじめ、奥早出栗守門県立自然公園、只見柳津県立自然公園を通過します。

当該地区は特に豊富な自然が保たれているため、建設工事にあたっては、自然環境への影響を十分把握し、適切な保全措置を講ずる必要があることから、その具体的な環境保全対策の検討を行うことを目的として、学識経験者で組織する「八十里越道路環境検討委員会」が設立されました。

委員会の開催状況

- ・平成 9年 4月21日 第 1回八十里越道路環境検討委員会
(中略)
- ・令和 2年 3月 第46回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 2年11月 第47回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 3年 4月 第48回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 3年12月 第49回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年 4月 第50回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年11月 第51回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 5年 4月 第52回八十里越道路環境検討委員会

委員名簿

組 織	氏 名	所 属	専 門
委 員	あべ まなぶ 阿 部 學	日本猛禽類研究機構 理事長 (前新潟大学農学部教授)	野生生物全般
〃	きむら かつひこ 木 村 勝 彦	福島大学 共生システム理工学類 教授	植 物
〃	ちば あきら 千 葉 晃	日本歯科大学 名誉教授	哺乳類・鳥類
〃	まつもと ひろし 松 本 浩	国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 室長	緑化・生態全般

(委員は、五十音順)

福島県施工